

# 平成30年度事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

一般財団法人 冬青舎中村家保存会

## 1 現況

### (1) 事業

定款に掲げる事業は次のとおりである。

- 一 中村家住宅及び当家関係資料・文献の保全・管理に関する事業
- 二 中村家とそれに関わる北前船の歴史・文化の調査・研究に関する事業
- 三 中村家住宅と北前船文化の紹介と啓蒙に関する事業
- 四 その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

### (2) 役員（平成31年3月31日現在）

代表理事	中村 日出男	(中村家 当主)
理事	師田 一郎	((社) 福井茶の湯同好会 理事長)
理事	岩原 正吉	(金沢大学 名誉教授)
理事	吉江 勝郎	((学) 富嶽学園日本建築専門学校 校長)
理事	川野 順万	(元南越前町 町長)
理事	林 雅則	(福井県立大学 理事長)
理事	山形 裕之	(福井県立歴史博物館 副館長)
理事	河野 通亜	(武生特殊鋼材株式会社 会長)
監事	山川 均	(山川法律事務所 弁護士 公認会計士)

### (3) 評議員（平成31年3月31日現在）

中村 由利子	(中村家親族)
山中 剛	(中村家親族 ソニー 勤務)
山中 友子	(中村家親族 元大和証券 勤務)

## 2 理事会及び評議員会

### (1) 理事会

- ・第13回臨時理事会（平成30年5月6日開催）

決議事項：①評議員選定委員会の外部委員選任の件  
②評議員候補者推薦の件

・第14回決算理事会（平成30年6月16日開催）

決議事項：①平成29年度事業報告の件

②平成29年度計算書類並びに財産目録承認の件

③定款変更の件

④新理事、監事候補者選定の件

⑤評議員会招集の件

⑥保存修理に係る設計監理者、施工業者選定の件

報告事項：①新評議員の選任について

②公益法人移行について

③保存修理工事について

④当家収蔵品の調査について

⑤当家住宅の公開予定について

・第15回臨時理事会（平成30年6月24日開催）

決議事項：①代表理事選任の件

・第16回定時理事会（平成30年12月9日開催）

報告事項：①公益認定の進捗状況について

②保存修理工事の進捗状況について

③当家収蔵品の調査について

④当家住宅の公開状況について

⑤当家活用計画について

⑥その他について

・第17回臨時理事会（平成31年1月19日開催）

決議事項：定款変更に関する評議員会招集の件

・第18回臨時理事会（平成31年3月9日開催）

決議事項：①平成31年度保存修理工事の設計監理者及び施工者選任の件

(2) 評議員会

・第7回定時評議員会（平成30年6月24日開催）

決議事項：①平成29年度事業報告の件

②平成29年度計算書類並びに財産目録承認の件

③定款変更の件

④新理事、監事選任の件

- ・第8回臨時評議員会（平成31年2月9日開催）  
決議事項：①公益認定申請に係る定款変更ほかの件

### （3）評議員選定委員会

- ・平成30年度評議員選定委員会（平成30年5月20日開催）  
決議事項：①次期評議員選任の件

## 3 事業実施の概要

### （1）当家住宅の保存修理（補助事業）

国の補助事業による当家住宅の保存修理については、平成30年3月当法人より文化庁に「平成30年度国宝重要文化財等保存整備費補助金交付申請書」を提出し、6月1日付で国の補助金交付決定が通知された。

本補助事業の総事業費は113,000千円で、平成30年度予算は背戸蔵を中心とした工事費として23,000千円が計上された。

設計監理者には随意契約にて（一財）京都伝統建築技術協会を選定、施工者には指名入札により（有）山本製材を選定し、8月より工事を開始、仮設事務所、資材置場を設置し、現在、背戸蔵の土台、柱、壁、床の修理を行っている。

また、保存修理と併せて主屋、離れ、内蔵の耐震診断も実施し、必要な耐震補強策を検討した。

### （2）当家住宅の活用計画

当家活用計画について、平成31年度の国の補助事業を目指して文化庁に申請を行ったが、残念ながら却下となった。

しかし、南越前町の町費により当計画が実施できることとなり、次年度より2年計画で活用計画策定委員会を設置し、（一財）京都伝統建築技術協会に報告書作成を委嘱して計画案をまとめることとなった。

### （3）当家収蔵品の調査

当家建物の公開に際し併せて調度品等の展示を行うべく、平成28年12月より福井県立歴史博物館の山形副館長らのご協力のもと、当家収蔵品の調査を開始してきた。

平成30年度も4/17、5/22、6/15、7/17、10/23、11/20、12/19、1/15、2/26、3/26の計10回の調査を実施し、写真撮影して記録を行った。

本調査を通じて、丸木利陽撮影の福沢諭吉肖像写真や幕末のカノン砲模型が発見され、県立歴史博物館の特別展に貸出展示を行った。

また、当家所蔵の安全丸船模型についてTEM研究所による調査を依頼し、一般公開時の展示に向けて準備を行った。

#### (4) 当家文書の保管場所など

当家文書については、平成28年3月末に中村家文書調査委員会により約3万5千点の文書について目録が作成されたが、その後、当家文書は仮分類のまま、正式保管場所が決まらず歴史博物館内に仮保管中であった。

本年12月、南越前町により河野図書館の1階に当家文書専用収蔵庫が増設され、正式保管場所として収蔵されることとなった。

今後は、当家文書の調査研究を促進すべく、本分類作業、データの電子化を進める予定である。

また当家の中世文書については、今年10月、東京大学史料編纂所により写真撮影され画像が広く研究者に公開されることとなった。

#### (5) 当家住宅の公開状況

平成30年度は、平成30年5月19日の「コンビニのオープン」に因んで特別公開が実施され約70名の来場を得た。

また6月17日には、「梅まつり」に因んで特別公開を行い、100人超の来場者を迎えた。

10月13日～14日には「灯りゃんせ」に合わせて特別公開を実施し、約170人の来場者が訪れた。

1月12～13日には「荒波フェスタ」に合わせて特別公開を実施したが、主屋修理前の最後の特別公開ということもあり、770人に及ぶ大勢の来場者が来訪し見学した。

#### (6) 公益認定

当法人では、当事業をより継続的・安定的かつ適時適切に遂行していくため、当法人の公益性を広く社会に示し幅広い社会的支援を得て事業促進を図るべきとして、平成30年1月14日、第12回理事会において公益法人への移行方針を決議し、公益認定の申請に取り組んできた。

田中税理士に申請手続きを委嘱し認定を目指したが、当初目標の9月末には認定が得られず、今期3月29日付にて認定証の交付を受けることが出来た。

以上